

# 文部科学政策に関する要望

令和元年6月  
北海道



## 1 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録の早期実現

- 「北海道・北東北の縄文遺跡群」が平成21年1月の世界遺産暫定一覧表に記載されて以来、北海道・北東北の4道県では、地元住民や関係団体と連携し、文化庁の指導の下、準備を着実に進めており、平成30年度世界文化遺産の推薦候補に選定されたものの、ユネスコへの推薦は見送られている。  
道内では、世界遺産登録に向けた気運が非常に高まっていることから、世界遺産登録の早期実現に向け、ユネスコに推薦すること。

## 2 宇宙産業の育成に向けた支援の充実・強化

- 小型衛星や小型ロケットの開発など、本道の宇宙分野に係る研究開発に対して、研究開発予算を十分確保し、基礎研究から応用研究までの幅広いフェーズで一層の支援を行うこと。

## 3 本道の優位性を活かしたイノベーションの創出

- 科学技術による地域イノベーション創出に向けた取組を、長期的な視点に立って進める制度を拡充すること。

## 4 東京オリパラ開催効果の波及に向けた施策の推進

- 2020年東京オリパラの文化プログラムを活用し、先住民族であるアイヌの人たちの文化を発信するほか、大会の開催年に公開される「ウポポイ（民族共生象徴空間）」への誘客促進などの取組を進めること。  
また、国立アイヌ民族博物館の安定した管理運営体制の整備に必要な予算を確保すること。

## 5 「生きる力」の育成に向けた教育環境づくりの充実・強化

- カリキュラム・マネジメントや主体的・対話的で深い学びの実現など、新学習指導要領の理念の実現を図るため、新たな定数改善計画の策定や少人数学級の拡大、小学校における外国語等専科指導を更に推進するための指導方法工夫改善定数の拡充など、教職員定数を改善すること。
- 広域分散型の本道における教育水準の維持向上を図るため、ネットワーク環境やビデオ会議システム等のICT機器を整備するための財政措置を拡充するとともに、遠隔授業の実施や新学習指導要領で求められるプログラミング思考の育成に向け、専門性の高い教員の加配定数を措置すること。  
また、「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に基づく適切な対応が必要なことから、情報セキュリティ対策に対する財政措置の拡充を図ること。